一製品紹介一

仮設昇降階段システム ハングユニット-R

1. はじめに

近年、職場環境や働き方が変化するとともに、職場の安全に対するニーズが高まってきています。建設業界では墜落・転落による労働災害が多く発生し、現場ではより安全な機材の使用が求められています。

弊社では、社会変化に伴う現場のニーズを元に、独自の ノウハウと経験を活かした仮設機材の設計開発・製造・レンタルを行って、安全かつ便利な仮設機材の提案に取り組んでいます。

本稿では、弊社が取り扱っている『仮設昇降階段システム/ハングユニット-R』についてご紹介いたします。

2. 製品概要

- ○製品名:ハングユニット-R(NETIS登録製品No.KT-170045-A)
- ○型 式:HY-R
- 〇寸 法:D2,134mm×W1,219mm×H1,350mm
- ○製品重量:100kg(1ユニットあたり)
- ○積載重量:1,000kg(総積載荷重) 200kg(1ユニット最大荷重)

写真1 施工例



写真2 施工例

仮設昇降階段システム/ハングユニット-R(以下ハングユニット)は、建築・土木現場など様々な現場で昇降高に合わせて設置することが出来る仮設昇降階段です。

現場の場所によって置き型・吊り型と選択が可能で、場所を 選ばずに設置出来ることが特徴の一つとなっています。

また、コンパクト設計のハングユニットは、組立・解体作業の省力化となるため施工性が向上し、作業工程の短縮に繋がり、ラフタークレーンの日数軽減になるなど、経済性にも優れます。

コンパクト設計

(D)2,134mm

(W)1,219mm

(H)1,350mm

ています。

昇降階段のサイズは、

(基本ユニット)と省ス

ペースでの仮設階段の

設置計画が可能です。

設置範囲の狭い現場な

どにも対応が可能となっ

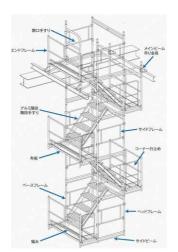


写真3 構成部材

人力による組立可

部材構成のコンパクト化を行うことにより、人力による組立・解体も可能となっており、スピーディーな運搬・設置が出来ます。

昇降階段の設置可能場所

昇降階段の上下に増設が可能で、高さも1,350mm 毎での自在な乗込口を設定が可能なので、ハングユニットをレンタルする際、細かな調整をすることが出来ます。



写真4 CAD図

高い段数が可能

メインビーム材の使用により最大10段の吊下げ・自立設置が可能です。またメインビームの追加及び補助ビームの使用により、10段以上の設置も可能です。

(許容荷重19.6kN/2枚組) ※適用条件有

その他

弊社製品の『アルミ製傾斜自在階段/ラク2タラップ』や『アルミ製傾斜自在ミニ階段/ニコ2タラップ』との相性も抜群です。吊固定方法は狭締金具のみで設置可能です。



写真5 乗込口(ラク2タラップ使用)



写真6 乗込口(ニコ2タラップ使用)

適用条件

- 1. 注意報・警報など災害が想定される場合は設置・解体は出来ません。
- 2. 設置場所が設置面積W1.25m×L2.2mでH1.35mの1ユニット以上の自立スペースもしくは、吊元スペースを確保できる場所でなくてはいけません。
- 3. 基本的に高さは1ユニット層×10ユニット層まで、ただし10ユニット層以上使用の時は控え材を備え、強度計算にて積算許容荷重が確認できればそれ以上の設置も可能です。
- 4. ユニット組立時、その組立スペースが確保できる場所が必要です。



写真7 クレーンによる設置

3.おわりに

年々、安全規則の厳しさが増す建設業界ですが、法の厳格 化、また足場となる仮設機材の進化により、着実に事故の割合 は減少しております。

今回ご紹介したハングユニットも現場において、安全かつ便 利に使用していただくことにより、建設業界の労働災害の減少 に貢献していると考えております。今後も現場のニーズを汲み 取り、安全・安小な仮設機材の提案に取り組んでまいります。

筆者紹介



SHINAGAWA Takumi 品川 拓実 2022年入社 日エセック(株) 東部営業所